

まちづくり複合施設等整備特別委員会

基本設計に町民の意見反映

公開プレゼンテーションの結果、基本設計業者決定

9月9日の特別委員会で「まちづくり複合施設整備事業」の取り組み状況についての説明を受けた。

まちづくり複合施設等整備に向けて、選定委員会を設け、プロポータル方式による基本設計業務設計者の選定を実施した。

●これまでの経過

- ①プロポータル説明会  
18社参加うち6事業体参加表明  
同事業体より提案書提出
- ②第1次審査会で4事業体を選出
- ③公開プレゼンテーションにより基本設計業者選定

最優秀

(株)環境デザイン研究所 (東京都)

次点

(株)羽田設計事務所 (山形市)

質疑

町民の理解は

委員 事業そのものに対して、町民の方々の理解を得る努力が必要と思うが。

当局 まちづくり座談会でも説明してきた。

今後、パブリックコメントも実施するが、地域の集まりなどで要望があれば出向いて説明させていただく。



公開プレゼンテーション



※その後、9月30日と10月5日にそれぞれ委員会が開催され、消防分署用地の説明と、基本設計業者に選定された(株)環境デザイン研究所による「基本設計の考え方の説明」を受けた。

置賜地方議会議員の

交流を深める



平成27年10月1日、改選後はじめて、置賜5町（高島・川西・飯豊・小国・白鷹）の議員交流会が小国町を会場に行われた。

林野庁東北森林整備局・置賜森林管理署長の小川靖志氏より「国有林野行政と地方創生」の演題で森林・林業を取り巻く状況や、これからの森林のあり方等の講演があった。

本町においても、森林・林業再生協議会を組織し、モデル事業を活用しての境界明確化事業への取り組みを行っている。今後は、まちづくり複合施設等への活用が林業再生への足掛かりとなるよう注目していく。



5町の課題はほぼ同じ